報告日　令和5年10月18日
報告回次　　3日目

令和５年度　地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1．申請団体情報

1－1．申請団体

団体名	宮城県			代表者名	村井嘉浩
担当者部署	公務研修所			連絡先電話番号	022-351-5661
担当者役職	次長（人材育成担当）	担当者氏名	小松直子	連絡先E-mail	kouken-k@pref.miyagi.jp
住所	981-3341　宮城県富谷市成田2-22-1				

1－2．推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

[redacted]

2．派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	古川　泰人
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	地理空間情報に関する具体的な事例やビジュアルなレジュメにより、受講生の興味を引き出し、オープンデータや位置情報に関する技術の理解を深めることに貢献した。また、下山氏のワークショップ運営をサポートしながら、slidoに適時的確なコメントや専門的知見、事例を掲載し、タイムリーな情報提供やアドバイスを行い、ワークショップの効果的な運営や、受講生の学習意欲の向上に務めた。特に３日目は、、各グループで選定した課題のプロトタイプ作成に際し、熱心に指導を行い、最終的な成果品の完成を支援した。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。大変お忙しい中、お越しいただき、感謝申し上げます。当日の資料の容量が大きいので、コピーに時間を要しましたが、地理空間情報という事案の性質上、やむをえないと思います。

3．地域情報化アドバイザー派遣実績

3－1．対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	[redacted]	
	令和5年10月13日	支援・助言(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	[redacted]		9時00分	16時30分	60
	[redacted]			活動時間（分）	390
3－2．派遣場所	会場名	東北自治研修センター（公務研修所）		最寄駅	地下鉄泉中央駅
	所在地	成田2-22-1		最寄駅からの交通手段	タクシー

4.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可	○掲載可

5．依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5－1．支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数	
	宮城県職員、県内市町村職員、民間企業社員	27	人

5－2．支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	少子化、脱炭素社会、防災など、社会全体で、官民が連携して取り組まなければならない課題が山積し、お互いに知恵を出し合い連携する取組の重要性が増している。 また、オープンデータに関しては、宮城県として、令和３年から取組を進めているが、まだ浸透しているとは言い難い状況である。今回の官民連携ワークショップを通じて、庁内外の取組推進の一助としたい。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	参加者が、オープンデータの基本と活用の可能性について理解し、地域課題解決のための具体的な活用についてワークショップを通じてイメージを広げ、各所属において、それぞれの分野での活用につなげていく。
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	ワークショップの第３日目の運営の中で、グループワークにおいて、地図を使ったデータの可視化のコツや手法を具体的にアドバイスするとともに、アプリのプロトタイピングツールの活用について、各班のテーマや内容に合わせ、的確に助言指導した。
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	最終的に、５つのテーマについて、解決策をまとめたプレゼン資料を作成し、県庁のデジタル関係の幹部職員の前で、発表を行い好評を博した。具体的なテーマは、「猛暑の塩釜市の観光被害を低減する」「「e農みさと」で台風時の収益減を防ぎたい」「富谷市防災アプリ・まもるーと」「せんだい電柱地中化総選挙」「おしえて！病院くん」で、多彩なテーマで、オープンデータを活用したサービスを提案した。

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	受講生のオープンデータ、地理空間情報に関する理解度の向上、官民の受講生のネットワーク形成	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	今回のオープンデータを活用したサービス検討の体験を踏まえ、それぞれの所属において、オープンデータの作成、活用を促進する。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（ＥＸＣＥＬやＰＤＦでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
５－３．今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	受講生がオープンデータ、地理空間情報等を活用して、自らの所管分野の課題解決を目指していく。 今回の受講生が、今後につながるネットワークを築いていく。	

なお＜その他＞を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

６．地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。